

楽しい園生活を

おえかきちょうのプレゼント
5月12日(火)、トヨタ車体株式会社いなべ工場の新入社員から、ほくせいこども園の園児たちへ「おえかきちょう」が贈られました。同社では、新入社員の初めての社会貢献活動として、不要になったカレンダーからおえかきちょうを作成し、地域のこども園にプレゼントする取り組みが行われています。梅雨に入り外で遊べなくても、楽しく過ごしてもらうことを目的としたこの取り組みは、今回で5回目となりました。おえかきちょうを渡す新入社員からは、「がんばって作ったよ」「たくさん描いてね」と声かけられました。受け取った園児たちは、大きな声でお礼を伝え、「お仕事がんばってね!」と手を振っていました。



1. みんなで記念写真 2. 代表の4人がおえかきちょうを受け取りました 3. お兄さんたちに元氣よくばいばい!

水素を身近に触れる

楽しい体験で学ぶ
4月19日(日)、市役所で「いなべH2キャンパス ミラ研 2026 -ミライがみえる-」が開催されました。豊田合成株式会社、トヨタ車体株式会社、三重トヨタ自動車株式会社と市が連携し、水素について学べるイベントを共同で実施。会場には、水素ロケット教室や燃料電池教室、水素燃料電池自動車などの展示や試乗、水素シンポジウムやワークショップなどがあり、多くの家族連れでにぎわっていました。参加者は「水素から発電できることを知らなくて驚いた。水素についてたくさん学べて楽しかった」と話していました。



1. 燃料電池教室。発電で電子オルゴールを鳴らしました 2. FCEV コースター（水素燃料電池マイクロバス）の試乗も行われました 3. 歩行領域モビリティ試乗体験を楽しむ親子 4. 車の水素と電気で発電した給電カフェと風船づくり

柴田さんによる講話「ミャンマーの山から届く小さな希望の一杯」



フェアトレード・デー in いなべ

2019年フェアトレードタウンに認定
5月10日(日)、にぎわいの森で「フェアトレード・デー in いなべ」が開催されました。シビックコア棟では、認定NPO法人地球市民の会ミャンマー事業代表の柴田京子さんから、ミャンマーの現状や、現地の人々がミャンマーコーヒーに換金作物としての希望を見込んでいることなどが紹介されました。同時開催されたマルシェでは、訪れた人がフェアトレード商品について質問をする姿がみられました。

1. 「いなべの茶っぶりん」特別販売会 2. 新茶販売会



茶っぶりん 特別販売

新茶の季節がやってきました
5月4日(月)、にぎわいの森で「いなべの茶っぶりん」特別販売が行われました。茶っぶりんとは、いなべ市で採れたお茶を使ったプリンのことです。特別販売では、個性豊かな茶っぶりんが売られており、訪れた人々は、その種類の多さに驚きながらも、自分の好きな茶っぶりんを手にとっていました。また、その隣では、新茶販売会も行われており、いなべ市の新茶を存分に楽しめるようになっていました。

市長に演奏を披露する服部さん



リコーダーで全国表彰

全日本リコーダーコンテスト2連覇
4月7日(火)、北勢町の^{のどか}服部和さんが市長を訪問しました。服部さんは、3月に東京都で開催された「第47回全日本リコーダーコンテスト」において、「小学生の部」を独奏で、さらに「一般の部」では合奏(団体名すずりこ)のメンバーとして、いずれも金賞の中で最高位の花村賞を受賞し、2年連続の受賞となりました。服部さんは「中学生になっても、団体での活動も続けて、リコーダーの素晴らしさをみんなに伝えたい」と話しました。

愛犬を連れた多くの来場者でにぎわいました



愛犬と一緒に

にぎわいの森でドッグイベント開催
4月26日(日)、愛犬と飼い主が楽しめる複合型ドッグイベント「デカケルわんこびより」が開催されました。今回は犬関連、フード関連、雑貨関連と3つのエリアに分けイベントを開催。来場者は、散歩をしながら、買い物やキッチンカーでの飲食など、愛犬との時間を楽しんでいました。また、20日(月)にリニューアルオープンした、にぎわいの森のドッグランも大にぎわいの1日となりました。